

高校地理プリント (過去問類似)

資源と産業 No.6

名前

得点

/10

問1 発展途上国において、大都市圏への人口や産業の過度な集中を是正するために行われる、地方へ工場を移転・建設して新たな雇用機会を創出し、地方の過疎化や少子高齢化を緩和することを目的とした地域開発政策を何というか。(2025年 全国公立入試 類似)

1. 輸入代替工業化 2. 外資導入政策 3. 工業分散政策 4. 輸出指向工業化

問2 ギニア湾に面するある国は、カカオ豆の生産・輸出が盛んであり、輸出額に占める食料品の割合が非常に高い。その一方で、主食などの食料を輸入に依存しているため、輸入額に占める食料品の割合も高くなっている。この特徴をもつアフリカの国はどこか。(2009年 全国公立入試 類似)

1. トルクメニスタン 2. コートジボワール 3. アゼルバイジャン 4. ニュージーランド

問3 ドイツ東部に位置し、かつては豊富な鉱物資源を背景に重化学工業が発達したが、東西ドイツ統合後はエレクトロニクスやバイオテクノロジーなどの先端技術産業への転換が進み、ドレスデンを中心にハイテク産業の集積地が形成されている地方はどこか。(2007年 全国公立入試 類似)

1. バーデン地方 2. ザクセン地方 3. モーゼル地方 4. ヘッセン地方

問4 アジアの農業について述べた次の文の空欄 [] に当てはまる国名として最も適当なものを、次のうちから一つ選べ。
「 [] では、アメリカ合衆国や日本の多国籍企業などの資本が参入し、ミンダナオ島などを中心にバナナのプランテーション栽培が大規模に行われており、生産された農産物の多くが日本へ輸出されている。」(2004年 全国公立入試 類似)

1. マレーシア 2. カンボジア 3. ミャンマー 4. フィリピン

問5 研究開発や技術革新の活発化に伴い、世界知的所有権機関 (WIPO) への出願件数は国ごとに大きな偏りが見られる。2010年代後半以降、急速な技術開発を背景に出願件数を急増させ、それまで首位であったアメリカ合衆国を抜いて世界最多の出願国となった、アジアに位置する国はどこか。(2018年 全国公立入試 類似)

1. 日本 2. 韓国 3. 台湾 4. 中国

問6 世界の食料や人口に関する指標のうち、経済発展が遅れている地域で特に高く、北アメリカやヨーロッパなどの経済的に豊かな地域では極めて低い値を示す、飢餓や栄養状態の深刻さを測るための指標を何というか。(2015年 全国公立入試 類似)

1. 合計特殊出生率 2. 人口自然増加率 3. 栄養不足人口率 4. 人口社会増加率

問7 アメリカ合衆国北西部に位置し、温帯の湿潤な気候を背景とした豊かな森林資源による製紙・パルプ工業や、近隣の河川開発による安価な水力発電を利用したアルミニウム精錬を基礎として、第二次世界大戦後に航空機産業が急速に発達した都市はどこか。(2007年 全国公立入試 類似)

1. サンノゼ 2. シアトル 3. ボストン 4. アクロン

問8 日本が輸入する農産物のうち、ブラジルやコロンビア、ベトナム、エチオピアなどの熱帯・亜熱帯地域から広く集められており、特にブラジルやコロンビアからの輸入量が極めて多い、飲料の原料となる商品作物を何というか。(2006年 全国公立入試 類似)

1. コーヒー豆 2. サトウキビ 3. カカオ豆 4. 天然ゴム

問9 乾燥帯や半乾燥帯が広く分布するオセアニアの国々や中国などで盛んに生産され、衣料品などの繊維原料として世界的に広く取引されている畜産物は何か。(2018年 全国公立入試 類似)

1. 生糸 2. 綿花 3. 羊毛 4. 毛皮

問10 南アジア西部の乾燥気候区に位置しながらも、上流のヒマラヤ山脈からの雪解け水などを水源とする大河の水を引くことで、大規模な稲作や綿花栽培が行われている。この農業用水の供給源となっている河川の名称を答えよ。(2025年 全国公立入試 類似)

1. ガンジス川 2. インダス川 3. ソンコイ川 4. ナルマダ川

答え合わせ・解説 No.6

問1	答え 3 工業分散政策	大都市への一極集中が進む発展途上国では、地方に工場を誘致・建設することで雇用機会を創出し、若年労働者の地方定着を促す政策がとられる。これにより、地方から大都市への人口流出が抑制され、地方の少子高齢化や過疎化を緩和する効果が期待される。このような政策を工業分散政策と呼ぶ。
問2	答え 2 コートジボワール	カカオ豆の世界的生産国であるコートジボワールは、特定の一次産品輸出に依存するモノカルチャー経済の典型例である。輸出額に占める食料品（カカオ豆など）の割合が極めて高い一方で、国内の主食（米など）の自給率が低く輸入に頼っているため、輸入額に占める食料品の割合も高くなっている。なお、アルジェリアは鉱物資源（原油・天然ガス）の輸出、ニュージーランドは酪農製品の輸出が特徴であり、イギリスは先進工業国であるため貿易構造が異なる。
問3	答え 2 ザクセン地方	ドイツ東部に位置するこの地方は、伝統的に褐炭などの資源を利用した重化学工業が盛んであった。東西ドイツ統合後は、旧式の国営工場の閉鎖や近代化が進められ、ドレスデンを中心に半導体やエレクトロニクス、環境技術などのハイテク産業が集積する地域へと変貌を遂げた。
問4	答え 4 フィリピン	ミンダナオ島を擁し、アメリカ合衆国や日本の多国籍企業の資本によってバナナのプランテーション栽培が大規模に行われている国はフィリピンである。バングラデシュは米の自給的生産が中心であり、マレーシアでは天然ゴムから油ヤシへの転換が進んでいる。パキスタンではインダス川流域での小麦や綿花の栽培が盛んである。
問5	答え 4 中国	2010年代後半以降、急速な経済成長と政府主導の技術開発投資を背景に、中国の国際特許出願件数は急増した。2019年にはそれまで首位を維持していたアメリカ合衆国を抜き、世界最多の出願国となった。東アジア地域では、日本や韓国も上位に位置しており、世界の技術開発の拠点が東アジアにシフトしていることを示している。
問6	答え 3 栄養不足人口率	サハラ以南のアフリカや南アジアなどの発展途上地域では、貧困や紛争、気候変動による干ばつなどの影響から、必要なカロリーや栄養素を十分に摂取できない人々の割合が高くなっている。この割合を示す指標が栄養不足人口率である。一方、北アメリカやヨーロッパ、オーストラリアなどの先進地域では、食料供給が安定しているため、この指標は極めて低い値にとどまる。これに対し、穀物自給率は主要な農産物輸出国で高くなり、人口増加率はアフリカや中東などで高くなる特徴がある。
問7	答え 2 シアトル	太平洋岸北西部に位置するこの都市は、西岸海洋性気候による豊かな針葉樹林を背景に、伝統的な木材・パルプ工業が発達した。また、コロンビア川の水力発電による安価な電力を利用したアルミニウム精錬が行われ、これを原材料とする航空機産業（航空宇宙産業）が第二次世界大戦後に急速に発展した。
問8	答え 1 コーヒー豆	赤道周辺の熱帯・亜熱帯高地（コーヒーベルト）を中心に栽培されるこの作物は、ブラジルやコロンビアが世界的な大生産国・輸出国であり、日本への主要な輸出元もこれらの国々や東南アジアのベトナム、アフリカのエチオピアなどとなっている。類似する商品作物のうち、カカオ豆はコートジボワールやガーナなどの西アフリカが主産地であり、茶は中国やインド、スリランカなどのアジアが主産地であるため、輸入元の国々の構成から判別することができる。
問9	答え 3 羊毛	乾燥に強い羊は、年間降水量の少ない地域での飼育に適しており、オーストラリアの半乾燥地域やニュージーランド、中国の乾燥・半乾燥地域などで大規模に飼育されている。これらの地域から産出される毛は、衣料用の重要な天然繊維原料として世界中に輸出されている。
問10	答え 2 インダス川	南アジア西部のパキスタンを中心とする地域は、年間降水量が少ない乾燥・半乾燥気候に属している。しかし、ヒマラヤ山脈に源流を持つこの河川の流域では、大規模な水路が整備されており、本来は栽培が困難な稲や綿花の栽培が盛んに行われている。

高校地理プリント (過去問類似)

資源と産業 No.7

名前

得点

/10

問1 国土の大部分がサハラ砂漠に属する乾燥地域であり、小麦などの穀物の大規模な栽培には適さないものの、内陸部で採掘される鉄鉱石や、寒流の影響を受ける沿岸部での豊かな水産資源が主要な輸出産業となっているアフリカ西部の国はどこか。 (2014年 全国公立入試 類似)

1. ナイジェリア 2. アルジェリア 3. モザンビーク 4. モーリタニア

問2 ヨーロッパでは、平坦な地形と安定した河川流量を活かした内陸水路網が発達している。このうち、スイスのアルプス山脈に源流を持ち、フランスとドイツの国境を流れ、ルール工業地帯などの主要工業地帯を經由して北海へと注ぐ、ヨーロッパで貨物輸送量が極めて多い国際河川は何か。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. エルベ川 2. ドナウ川 3. ライン川 4. セーヌ川

問3 世界の農畜産物の貿易において、広大な牧草地を有する南米のブラジルやアルゼンチン、オーストラリアなどが主要な輸出国となる一方、経済成長に伴う食生活の変化が著しい中国や、日本、韓国などの東アジア諸国が主要な輸入市場となっている。また、アメリカ合衆国は大規模なフィードロット（肥育場）による生産を行う一方で、国内需要の多様性から輸出と輸入の双方で世界有数の規模を持つ。この貿易流動において取引されている主要な畜産物は何か。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. 鶏肉 2. 牛肉 3. 豚肉 4. 羊肉

問4 シベリア地方などに豊富な埋蔵量を誇る原油や天然ガスの生産量が極めて多く、一次エネルギー生産において液体燃料と気体燃料が圧倒的な割合を占める。また、寒冷な気候による暖房需要や重化学工業の発展を背景に、国民1人当たりのエネルギー消費量も比較的高い水準にある、世界有数の資源大国はどこか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. ロシア 2. カナダ 3. イラク 4. イラン

問5 東南・南アジアにおいて、人口増加に伴う食料不足を解消するため、1960年代から高収量品種の導入や化学肥料の大量投入、灌漑施設の整備などによって、穀物生産量を飛躍的に増大させた農業上の技術革新を何というか。 (2010年 全国公立入試 類似)

1. 緑の革命 2. 青の革命 3. 白の革命 4. 農業革命

問6 アメリカ合衆国のグレートプレーンズに位置するネブラスカ州などで、センターピボットを用いた大規模な灌漑農業を支えている、広大な地下水資源を何というか。 (2021年 全国公立入試 類似)

1. アリゾナ帯水層 2. オガララ帯水層 3. コロラド帯水層 4. テキサス帯水層

問7 アルゼンチンの広大な温帯草原では、伝統的に小麦やトウモロコシ、肉類の生産・輸出が盛んであった。しかし、近年、栽培技術の向上や国際需要の高まりを背景に急速に栽培面積が拡大し、その加工品である植物性油かすや油が同国の主要な輸出品目となっている農産物は何か。 (2012年 全国公立入試 類似)

1. 大麦 2. 小麦 3. 大豆 4. 綿花

問8 日本が輸入する農産物のうち、ブラジルやコロンビア、ベトナム、エチオピアなどの熱帯・亜熱帯地域から広く集められており、特にブラジルやコロンビアからの輸入量が極めて多い、飲料の原料となる商品作物を何というか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. コーヒー豆 2. サトウキビ 3. カカオ豆 4. 天然ゴム

問9 発展途上国において、大都市圏への人口や産業の過度な集中を是正するために行われる、地方へ工場を移転・建設して新たな雇用機会を創出し、地方の過疎化や少子高齢化を緩和することを目的とした地域開発政策を何というか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 輸入代替工業化 2. 外資導入政策 3. 工業分散政策 4. 輸出指向工業化

問10 アフリカ東部に位置し、赤道が通過するものの、標高の高い高原が広がるため比較的冷涼な気候を示す国がある。この国では、旧宗主国の影響下で開発されたプランテーションに由来する飲料用作物の栽培や、近年ではヨーロッパ向けに野菜・果実、装飾用切花などの園芸作物の栽培が盛んであり、これらが主要な輸出港であるモンバサから世界各地へ輸出されている。この国はどこか。 (2011年 全国公立入試 類似)

1. ソマリア 2. ケニア 3. ウガンダ 4. ジブチ

答え合わせ・解説 No.7

問1	答え 4 モーリタニア	モーリタニアは国土の大部分が乾燥帯（サハラ砂漠）に位置するため、小麦などの穀物を大規模に栽培・輸出することは困難である。一方で、内陸部で採掘される鉄鉱石や、カナリア海流（寒流）の影響で好漁場となっている沿岸部での漁業（タコなどの水産資源）が主要な輸出産業となっている。
問2	答え 3 ライン川	ヨーロッパ北部・西部は、西岸海洋性気候の影響で年間を通じて降水量が安定しており、河川の流量変化が少ない。スイスのアルプス山脈から北へと流れ、ドイツの工業地帯を経てオランダのロッテルダムで北海に注ぐこの河川は、条約によって航行の自由が保障された国際河川であり、内陸水運の基幹となっている。
問3	答え 2 牛肉	広大な草地を利用した放牧が行われる南米（ブラジルやアルゼンチン）やオーストラリアは、この畜産物の主要な輸出国である。また、アメリカ合衆国は穀物肥育による高品質なものの輸出と、加工用などの安価なものの輸入を共に行う輸出入双方の大国である。近年では、所得水準の向上に伴い中国などの東アジアでの消費・輸入が急増している。
問4	答え 1 ロシア	シベリア地方を中心に原油（液体燃料）や天然ガス（気体燃料）の膨大な埋蔵量を有しており、世界有数の生産・輸出国である。また、高緯度に位置するため冬季の暖房需要が非常に大きいことや、旧ソ連時代から続く重化学工業中心の産業構造を反映して、国民1人当たりのエネルギー消費量も先進国並みに高い水準となっている。
問5	答え 1 緑の革命	東南・南アジアでは人口密度が高く、食料自給が課題となっていた。1960年代以降、アジアの米作地帯を中心に「緑の革命」と呼ばれる技術革新が進められ、穀物生産量は大幅に増加したが、一方で化学肥料や灌漑施設の導入に伴う貧富の差の拡大などの課題も生じた。
問6	答え 2 オガララ帯水層	グレートプレーンズの下層に広がる世界最大級の被圧地下水層であり、ネブラスカ州などの大規模な灌漑農業を支えている。しかし、近年の過剰な揚水による水位低下や枯渇の懸念が環境問題として取り上げられることが多い。
問7	答え 3 大豆	アルゼンチンでは、近年の農業の近代化や中国をはじめとする世界的な飼料需要の拡大に伴い、大豆の栽培が急速に普及した。これにより、大豆そのものだけでなく、大豆から得られる植物性油かす（飼料用）や大豆油が同国の極めて重要な輸出品目となっている。
問8	答え 1 コーヒー豆	赤道周辺の熱帯・亜熱帯高地（コーヒーベルト）を中心に栽培されるこの作物は、ブラジルやコロンビアが世界的な大生産国・輸出国であり、日本への主要な輸出元もこれらの国々や東南アジアのベトナム、アフリカのエチオピアなどとなっている。類似する商品作物のうち、カカオ豆はコートジボワールやガーナなどの西アフリカが主産地であり、茶は中国やインド、スリランカなどのアジアが主産地であるため、輸入元の国々の構成から判別することができる。
問9	答え 3 工業分散政策	大都市への一極集中が進む発展途上国では、地方に工場を誘致・建設することで雇用機会を創出し、若年労働者の地方定着を促す政策がとられる。これにより、地方から大都市への人口流出が抑制され、地方の少子高齢化や過疎化を緩和する効果が期待される。このような政策を工業分散政策と呼ぶ。
問10	答え 2 ケニア	赤道直下の高原に位置するケニアでは、温暖な気候を活かした茶のプランテーション農業や、ナイバシヤ湖周辺などでの装飾用切花、野菜・果実といった園芸作物の栽培が盛んである。これらは同国の主要な輸出品目となっており、インド洋に面したモンバサ港から輸出される。

高校地理プリント（過去問類似）

資源と産業 No.8

名前

得点

/10

問1 北アメリカ大陸の中緯度内陸部に位置する温帯草原地帯において、かつて生い茂っていた草の遺骸が分解されて形成された、有機物を豊富に含む肥沃な黒色土を何というか。（2004年 全国公立入試 類似）

1. ラトソル 2. ポドソル 3. プレーリー土 4. ツンドラ土

問2 日本の高速道路網の整備に伴い、東北地方の東北自動車道沿いや九州地方などに、輸送の利便性を活かして多数立地するようになった、軽量で高付加価値な製品を生産するエレクトロニクス産業の代表的な電子部品は何か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 工作機械 2. 太陽電池 3. 携帯電話 4. 集積回路

問3 1970年代後半以降、世界各国で沿岸から200海里の範囲に設定された。これにより、他国の沿岸近くの海域で操業していた日本の遠洋漁業は大きな打撃を受け、その漁獲量は激減することとなった。この、沿岸国の経済的な権利が及ぶ水域を何というか。（2020年 全国公立入試 類似）

1. 領海 2. 排他的経済水域 3. 接続水域 4. 公海

問4 BRICS諸国のうち、広大な農地や牧草地を背景にサトウキビやオレンジ、牛肉などの生産が盛んな南米の大国において、製造業の生産額に占める割合が他のBRICS諸国に比べて特に高い工業部門は何か。（2020年 全国公立入試 類似）

1. 食料品・飲料 2. 輸送用機械 3. 電気機械 4. 化学工業

問5 オーストラリア東部に位置する盆地では、地質構造上、掘り抜きの井戸を掘ると被圧地下水が自噴する。しかし、この地下水には塩分が多く含まれているため、農作物の栽培には適しておらず、主に羊などの家畜の飲料水として利用されている。この盆地の名称として最も適当なものを答えよ。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 大分水嶺 2. 中央低地 3. 大鑛井盆地 4. 西部高原

問6 アメリカ合衆国のグレートプレーンズなどの半乾燥地域において、オガララ帯水層などの地下水を汲み上げ、自動回転するアームに取り付けられたスプリンクラーを用いて円形に散水する、大規模な穀物栽培などに用いられる農法を何というか。（2014年 全国公立入試 類似）

1. センターピボット灌漑 2. オアシス灌漑 3. ドリップ灌漑 4. スプリンクラー灌漑

問7 台湾における日本産リンゴの輸入時期は、北半球の収穫期を反映して11月から3月頃の冬期に集中する。これに対し、日本とは季節が逆になる南半球に位置し、5月から8月頃にかけて台湾へのリンゴ輸出のピークを迎える、太平洋に面した南米の国はどこか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. ブラジル 2. オーストラリア 3. チリ 4. アルゼンチン

問8 東北地方で冷害が発生する際、奥羽山脈の東側（太平洋側）では冷たく湿った北東風の直接的な影響で水稻の収穫量が著しく低下する。これに対し、山脈の西側（日本海側）では、湿った空気が山を越えて下降する際に乾燥・高温化するため、冷害の被害が比較的軽微に抑えられる。この山を越えた風がもたらす気象現象を何というか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. フェーン現象 2. ヒートアイランド現象 3. エルニーニョ現象 4. ラニーニャ現象

問9 1960年代以降の発展途上国における農業技術革新において、土地生産性を向上させるために導入された、病害虫に強く多収穫が期待できる作物の種子を何というか。この種子の栽培には、灌漑設備の整備や化学肥料・農薬の多投といった多額の資本投下が必要であったため、地域間や農民間の格差を生む一因となった。（2012年 全国公立入試 類似）

1. 有機質肥料 2. 耐冷性品種 3. 耐病性品種 4. 高収量品種

問10 昭和中期以降の日本の農村において、農業機械の導入や排水効率の向上といった近代化を進めるために、不整形な区画の農地を長方形に整形し、不規則に蛇行していた水路を直線的に改修した事業を何というか。（2011年 全国公立入試 類似）

1. 耕地整理 2. 構造改善 3. 土地改良 4. 圃場整備

答え合わせ・解説 No.8

問1	答え 3 プレーリー土	北アメリカの温帯草原（プレーリー）に分布する肥沃な黒色土はプレーリー土と呼ばれる。湿潤気流の影響を適度に受ける地域で、草類の枯死と分解によって厚い腐植層が形成された。この肥沃な土壌を基盤として、現在ではトウモロコシや大豆、小麦などの大規模な商業的農業が展開されている。
問2	答え 4 集積回路	高速道路網の整備が進んだ地域では、航空機やトラックを利用した迅速な輸送が可能となった。これにより、輸送費に占める割合が小さく、軽量で高付加価値な集積回路（IC）などの電子部品を製造するエレクトロニクス産業の工場が、東北自動車道沿い（シリコンロード）や九州（シリコンアイランド）などの内陸部に多く立地するようになった。
問3	答え 2 排他的経済水域	沿岸から200海里（約370km）の範囲に設定される排他的経済水域（EEZ）では、沿岸国に水産資源や鉱物資源の探査・開発などの経済的な権利が認められる。1970年代後半以降、世界各国がこの水域を設定したことで、他国の沿岸近くで操業していた日本の遠洋漁業は締め出され、漁獲量が激減した。
問4	答え 1 食料品・飲料	ブラジルは世界有数の農業・畜産大国であり、サトウキビやオレンジ、牛肉などの生産が盛んである。そのため、同国の製造業においては、これら農畜産物を加工する食料品・飲料工業の生産額割合が、機械類や繊維品の割合が高い中国やインド、石油製品の割合が高いロシアなどの他のBRICS諸国に比べて高くなっている。
問5	答え 3 大鑽井盆地	オーストラリア東部の内陸部に広がる大鑽井盆地（グレートアーテジアン盆地）では、掘り抜き井戸から自噴する被圧地下水が利用されている。この地下水は塩分を含んでいるため、灌漑農業には適さず、主に羊などの家畜の飲料水（牧畜用）として利用されている。
問6	答え 1 センターピボット灌漑	グレートプレーンズでは、地下にあるオガララ帯水層から地下水を汲み上げ、360度回転する大型スプリンクラーで散水する農法が広く導入されている。これにより、本来は降水量の少ない地域でもトウモロコシなどの大規模な栽培が可能となったが、地下水の過剰な汲み上げによる水位低下や枯渇が問題となっている。
問7	答え 3 チリ	南半球に位置するチリは、北半球の日本とは季節が逆になります。そのため、チリにおけるリンゴの収穫・輸出時期は5月から8月頃となり、台湾などの北半球の市場において、日本産リンゴの端境期（供給が途切れる時期）を補完する形で輸入されます。
問8	答え 1 フェーン現象	東北地方の太平洋側に吹き付ける冷たく湿った北東風（やませ）は、奥羽山脈を越える際に雨を降らせて水分を失い、西側の日本海側へ吹き下りる際には乾燥して温暖な風となる。このフェーン現象により、日本海側の地域では気温が比較的高く保たれ、冷害による水稲の収穫量減少が軽微に抑えられる。
問9	答え 4 高収量品種	農業技術革新（緑の革命）において中心的な役割を果たしたのが、国際稲研究所（IRRI）などで開発された「奇跡の米」などに代表される作物の種子である。これらは適切な水管理と多量の肥料・農薬の使用を前提として高い生産性を発揮するため、資金力のある農家や地域に普及が偏り、格差拡大をもたらした。
問10	答え 4 圃場整備	昭和中期以降、日本の多くの農村部で農業の近代化や機械化を進めるために実施された。この事業により、かつて自然に形成されたり不規則に掘られたりして蛇行していた水路は、農業機械の導入や排水効率の向上のために、直線的で規則正しい形態へと改修された。また、農地自体も大型機械が作業しやすいよう長方形の区画に整理された。

答え合わせ・解説 No.9

問1	答え 2 排他的経済水域	沿岸から200海里（約370km）の範囲に設定される排他的経済水域（EEZ）では、沿岸国に水産資源や鉱物資源の探査・開発などの経済的な権利が認められる。1970年代後半以降、世界各国がこの水域を設定したことで、他国の沿岸近くで操業していた日本の遠洋漁業は締め出され、漁獲量が激減した。
問2	答え 1 ドイツ	環境保護政策に力を入れているこの国では、自動車部品のリサイクル制度の整備や、都市中心部への自動車の乗り入れを制限して大気汚染や混雑を緩和する取り組み（パークアンドライドや環境ゾーンなど）が積極的に行われている。
問3	答え 2 コーヒー	南アメリカ（ブラジルやコロンビアなど）やアジア（ベトナムやインドネシアなど）での生産割合が高く、アフリカや中米でも栽培されている代表的な嗜好品作物はコーヒーである。ブラジルは世界最大の生産国であり、ベトナムはロブスタ種の生産拡大により世界第2位の生産国となっている。オリーブは地中海沿岸、トウモロコシはアメリカ合衆国（コーンベルト）などが主要な生産地であり、これらとは生産地域の分布が大きく異なる。
問4	答え 1 銅鉱	アフリカ大陸南部のザンビアからコンゴ民主共和国にかけての地域は「コッパーベルト」と呼ばれ、世界有数の銅鉱の産地である。銅は電気伝導性が高いため、電線や電子機器の配線などに広く利用されている。なお、安定陸塊の楕状地や卓状地では鉄鉱石が、古期造山帯では石炭が分布しやすいという特徴がある。
問5	答え 3 古紙	ドイツなどの環境先進国では、リサイクル運動や法整備を通じて資源の循環利用が推進されている。そのため、紙・パルプ工業においては、森林から直接生産される木材パルプよりも、回収されたこの資源の消費量の方が多くなっている。
問6	答え 2 繊維工業	安価で豊富な労働力を重視する労働集約的な産業は、生産コストを抑えるために発展途上国や新興国に工場を移転する傾向がある。日本企業の場合、地理的に近く、低賃金な労働力が豊富であった中国への進出が顕著であり、この特徴に最も合致するのは繊維工業である。
問7	答え 4 高速バス	本州四国連絡道路の開通により、本州と四国が陸路で直結されたため、乗り換えなしで安価に移動できるこの交通機関の利便性が飛躍的に向上し、利用者が急増した。これに伴い、それまで移動の主力であったフェリーなどの船舶は衰退した。
問8	答え 2 商業的農業	遺伝子組み換え作物は、生産の効率化や大規模化を図るために導入されるため、自給的農業を行う地域よりも、アメリカ合衆国やブラジルのように市場への出荷を目的として大規模な経営を行う商業的農業国において広く普及している。
問9	答え 3 中国	中国は世界最大の鉄鉱石産出国の一つであるが、それ以上に国内の鉄鋼生産能力（粗鋼生産量世界一）と需要が巨大であるため、国内産出だけでは不足する。そのため、オーストラリアやブラジルなどから大量の鉄鉱石を輸入しており、世界の鉄鉱石輸入量の過半数を占める世界最大の輸入国となっている。
問10	答え 2 タラント	イタリアでは、工業化が進んだ北部と、農業中心で開発が遅れた南部との間の経済格差（南北問題）が課題となっていた。政府は南部開発政策を推進し、臨海部における産業誘致を図った。その代表例がこの都市であり、国営の巨大製鉄所が建設され、臨海型の鉄鋼都市として成長した。なお、自動車工業が発達したトリノなどとは工業の成立背景が異なる。

高校地理プリント（過去問類似）

資源と産業 No.10

名前

得点

/10

問1 北海道に位置する港湾のうち、背後に広大な平坦地を持ち、札幌大都市圏に近い利点を活かして、国内向けのフェリーや内航船による国内移出入が貨物取扱量の大半を占める、世界初の本格的な人工の掘込港湾として建設された港はどこか。 (2022年 全国公立入試 類似)

1. 苫小牧港 2. 釧路港 3. 小樽港 4. 函館港

問2 航空輸送において、アメリカ合衆国や中国、日本などの国々では国内線の旅客輸送量が非常に大きいのに対し、ある国では、首都の空港が東南アジアのハブ空港として機能していることなどから、国内線に比べて国際線の旅客・貨物輸送量が圧倒的に大きい。この特徴に該当する国はどこか。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. ブルネイ 2. ビルマ 3. ラオス 4. タイ

問3 日本の温州ミカンをはじめとする柑橘類の栽培面積は、1970年代以降、食生活の変化や貿易の自由化に伴い減少傾向にある。特に、1991年に輸入が完全に自由化され、国内の果樹農業に大きな影響を与えた柑橘類の名称を答えよ。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. マンゴー 2. パパイア 3. チェリー 4. オレンジ

問4 大都市圏において、都心部の渋滞緩和や環境改善を目的として、都市の外縁部を結ぶ高速道路が整備される。この整備によって、都心部に用事がないにもかかわらず、都心部を通り抜けるためだけに流入していた自動車の交通を何と呼ぶか。その流入を抑制することが、環状道路整備の主なねらいの一つである。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. 交通公害 2. 交通渋滞 3. 違法駐車 4. 通過交通

問5 豊富な鉱物資源を有しながらも、国内の政情不安や紛争が続いており、スマートフォンなどの電子機器に不可欠なレアメタルである tantalum の採掘・密輸が武装集団の資金源（紛争鉱物）となっている、赤道付近に位置するアフリカ中部の国はどこか。 (2022年 全国公立入試 類似)

1. チュニジア共和国 2. ジンバブエ共和国 3. カメルーン共和国 4. コンゴ民主共和国

問6 1989年にオーストラリアの提唱によって設立され、日本や中国、さらには太平洋を挟んだアメリカ合衆国なども加盟し、域内の持続可能な成長と緊密な経済協力を目指して活動している経済協力枠組みの名称を何というか。 (2014年 全国公立入試 類似)

1. アジア太平洋経済協力会議 2. 東南アジア諸国連合 3. 西アフリカ諸国経済共同体 4. 南アジア地域協力連合

問7 ヨーロッパ有数の農業国であり、EU最大の農業生産を誇る。主要穀物のうち、小麦やトウモロコシの自給率は150%を超える輸出大国である一方、気候条件などの理由から米の自給率は極めて低い国として、最も適当な国名を答えよ。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. フランス 2. イタリア 3. イギリス 4. スペイン

問8 日本がインドネシアから輸入する主要な鉱物性燃料のうち、原油と並んで輸入額の上位を占め、環境負荷が比較的低いエネルギー資源として火力発電などに広く用いられている、気体を冷却して液化した資源は何か。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 液化天然ガス 2. 鉄鉱石 3. 液化石油ガス 4. 原油

問9 南米西岸に位置するある国は、環太平洋火山帯に属する急峻な山脈を抱え、世界有数の銅の生産・輸出国として知られる。1980年代半ばには西ヨーロッパや北アメリカが主要な輸出相手国であったが、近年は東アジアへの輸出割合が大幅に上昇している。輸出総額に占める銅産物の割合が非常に高いこの国はどこか。 (2022年 全国公立入試 類似)

1. ブラジル 2. ボリビア 3. チリ 4. ペルー

問10 モータリゼーションが進展した地方都市の郊外において、地価の安さを活かして広い敷地を確保し、平屋などの低層建築に広大な無料駐車場を併設して幹線道路沿いに展開する商業施設の形態を何というか。 (2011年 全国公立入試 類似)

1. ショッピングセンター 2. アウトレットモール 3. パワーセンター 4. ロードサイド店舗

答え合わせ・解説 No.10

問1	答え 1 苫小牧港	勇払平野の砂浜海岸を人工的に掘り込んで造られた世界初の本格的な掘込港湾である。背後に広大な工業用地を確保でき、札幌大都市圏に近いことから、国内向けのフェリーや内航船による国内移出入が貨物取扱量の大半を占める特徴がある。一方、天然の良港である室蘭港は、鉄鋼業などの重化学工業を背景に海外貿易の割合が比較的高い。
問2	答え 4 タイ	東南アジアのハブ空港（スワンナプーム国際空港など）を擁するタイは、国際線の旅客・貨物輸送量が国内線に比べて非常に大きい。これに対し、アメリカ合衆国や中国、日本などは国土の広さや人口規模、国内都市間の移動需要から、国内線の旅客輸送量が非常に大きいという特徴を持つ。
問3	答え 4 オレンジ	日本の温州ミカン栽培面積は、1970年代以降、消費の多様化や外国産果実の輸入自由化などの影響を受けて減少傾向にある。特に1991年のオレンジの輸入自由化は、国内の柑橘類農家に大きな影響を与え、産地では高糖度な品種への更新やブランド化などの対応を迫られることとなった。
問4	答え 4 通過交通	大都市圏の都心部では、目的地が都心ではないにもかかわらず、道路網の構造上、都心部を通り抜けざるを得ない自動車（通過交通）が渋滞の大きな原因となっていた。都市の外縁部を環状に結ぶ高速道路を整備することで、これらの交通を都心に入り込ませずに迂回させることが可能となり、都心部の渋滞緩和や排気ガスによる環境悪化の防止に効果を発揮する。
問5	答え 4 コンゴ民主共和国	コンゴ民主共和国は、タンタルやコバルトなどの豊富なレアメタル資源を有している。しかし、東部地域を中心とする長年の内戦や政情不安において、これらの鉱物資源の採掘・密輸が武装集団の重要な資金源（紛争鉱物）となっており、人権侵害や紛争の長期化を招く要因として国際的な課題となっている。
問6	答え 1 アジア太平洋経済協力会議	1989年にオーストラリアのキャンベラで第1回閣僚会議が開催されて発足した。アジア太平洋地域の持続可能な成長と繁栄を目的としており、日本、アメリカ合衆国、中国、オーストラリアなど、太平洋を取り囲む多様な国・地域が加盟している。EUのような超国家的な統合ではなく、非拘束で緩やかな政府間の協力枠組みである点が特徴である。
問7	答え 1 フランス	ヨーロッパ最大の農業国であり、広大な平原と温暖な気候を活かして小麦やトウモロコシの大規模な栽培が行われている。これらの穀物の自給率は150%を超え、世界有数の輸出国となっている。一方で、米の栽培は南部のローヌ川デルタ（カマルグ地方）などに限られており、自給率は極めて低い。
問8	答え 1 液化天然ガス	インドネシアは日本にとって重要なエネルギー資源の供給国であり、原油やこの資源を多く輸出している。この資源は燃焼時の二酸化炭素排出量が化石燃料の中で比較的少なく、クリーンなエネルギーとして日本の発電や都市ガスに不可欠な存在となっている。
問9	答え 3 チリ	チリはアンデス山脈の豊富な鉱物資源を背景に、世界最大の銅生産国として知られ、輸出に占める鉱産物の割合が非常に高い。貿易相手国としては、かつての西ヨーロッパや北アメリカ中心から、急速な経済成長を遂げた東アジア（特に中国）へとシフトしている。
問10	答え 4 ロードサイド店舗	自動車の利用を前提とした商業施設であり、地価が比較的安価な郊外の幹線道路（バイパス）沿いに立地する。広い敷地を確保して平屋などの低層店舗とし、店舗面積以上の広大な無料駐車場を併設することが特徴である。